



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

あぶない！！秋の農繁期中 農機の盗難注意！突然の雷！

東海3県で5月中旬から6月初旬にかけて連続的に発生した農業機械の盗難事件、
一旦落ち着いたものの、愛知県内で7月中旬からまた発生しています。(6件)
秋の農繁期中に盗難被害も多くなる傾向があるため、注意が必要です。



盗難被害への対策

- 圃場に機械を放置しない。
施錠するだけではなく、倉庫等へ格納するなど屋外に放置しない。
- ※ 農機の中でもトラクターの盗難が多く、倉庫内へトラクターをしまうときは、倉庫内の奥に前進
で入れロータリーを下げておくだけでも盗られにくいようです。
- 盗難防止器具を活用する。
二重の施錠や警報機等を設置。保管場所にセンサーライト等を設置する。
- ※ 鍵をつけたままにするのはやめましょう。日頃から盗難されにくくすることが大切です。

農作業中の落雷事故防止

8月に入り暑い日が続いています。

暑い日には、暖められた地面付近の空気が上昇し積乱雲が発生します。

発達した積乱雲は天気の急変をもたらし、雷を伴い短時間で狭い範囲に激しい雨を
降らせます。農作業中の天気の急変、突然の雷に注意して下さい。



- 気象情報をこまめに確認し、雷注意報に気を付けて下さい。
※気象庁が提供する雷発生予測システム(雷ナウキャスト)があります。1kmの範囲で60分先の
雷を予測しています。(10分毎に更新)
- 田んぼのように開けた場所では人に落雷しやすくなるので、雷鳴が聞こえるなど雷雲が
近づく様子があるときには、できるだけ早く家や車の中の安全な空間へ避難して下さい。
(雨宿りで木の下に入るのは危険です。)
- 近くに安全な空間がない場合は、木や電柱から4メートル以上離れた範囲に避難して下さい。
姿勢を低くして持ち物は体より高く突き出さないようにし、
雷の活動が止み20分以上経過してから安全な空間へ移動して下さい。